

インクルーシブな次世代を目指したダイナミックな活動

東京都杉並区

活動名

天沼小学校支援本部
"あまぬまワンダラーズ"

関係する学校

天沼小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）							
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携	
		4人	100人	20年度	有	無	無	有	
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携	
		3人	80人	20年度	有	有	有	有	
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携	
			4人	40人	163日	有	有	無	無
	実施場所						開始年度	放課後児童クラブとの連携	
	校庭、体育館、多目的室など						20年度	連携なし	
	指定日						委員数	児童生徒数	学級数
	平成 22 年 4 月 1 日						12人	533人	19学級

活動の概要・経緯
学校を取り巻く地域の人たちが、様々な知識、知見、知恵と経験を持ちよって連携し、天沼小学校の教育活動や学校運営をサポートする「地域の応援団」として、杉並区初めての統合新校にふさわしい学校支援本部が設立した。経営支援の「学校運営協議会」、運営支援・実働部隊としての「あまぬまワンダラーズ」（学校支援本部）という認識をもち、学校を目指す「インクルーシブな（多様な）次世代」を目指し、学校運営協議会とも密な連携を図り両輪となり、学校を全面支援している。活動は、「①子供の学習支援をする活動」「②学校運営を支援する活動」「③課外学習の運営」「④地域の力をつなぐ調整機能」の四つに大別される。

特徴

【特徴的な活動内容】

日本の伝統・文化理解教育…茶道・書道・華道・和楽器・百人一首を地域の専門指導者に協力いただき、礼儀作法も含め体験活動の実施
読書活動…学校司書と図書ボランティアによるお話し・読み聞かせ・図書室整備活動の他、小中連携による九年間の読書活動も実施
キャリア教育…地域の専門家、商店会、町会、サポーターの協力で、発達段階に応じて系統だてたキャリア教育の実施
土曜授業…月一回実施される教育課程としての土曜授業において「本物に触れる体験授業」をコーディネート

【実施に当たっての工夫】

- ① 年間指導計画に照らし合わせ当該学年と早い時期に相談。職員室内にボードを設け、取組内容の情報共有を図る。
- ② 子供たちが気持ちよく学習に臨み、学校生活が送れるよう、環境整備に努める。特に、図書整理に力を入れる。
- ③ 放課後活動、土曜日学校等に楽しく参加できるよう、また保護者の理解推進の観点からも、各活動の頭に「ハッピー」を付けて意識化を図る。
- ④ 地域の町会長会議に参加し連携強化を図るほか、「おやじの会」の活動を支援し、子供たちを通して、新しい地域連携を見据えている。

事業を実施して

【先生方から】よく管理職の先生から「天沼小学校の子供たちは幸せだ。」と言う言葉を聞く。季節行事のハロウィン、学校での宿泊「段ボールハウス」、流しソーメンの「天沼フェスタ」など、学校の教育活動では体験できないプログラムを通して、地域の方との関わり、地域に対する思いを強めている。

【保護者から】学校支援本部の活動に感謝を示すとともに、保護者の理解推進が進み、活動に協力するサポーターが増えつつある。

【地域から】明確に学校と地域をつなぐ組織であることを理解している。学校の先生方が異動しても関係性が持続できると思っている。

その他

◎「学習補助ーハッピースタディ、天沼夏季講座ー」

3年生以上の児童に、毎週火曜日の放課後と夏休みの6日間、個別学習（プリント学習）を行い、学校支援本部の担当者が丸付けを行う。当校の卒業生や近隣の都立学校生徒も丸付けや個別指導の応援に当たるなど、若者を含めて担い手のすそ野を広げている。

◎「ユニバーサルデザイン体験授業」

学校支援本部がコーディネートし、日立製作所の方を招いて授業を行っている。クイズを交えたユニバーサルデザインの説明を聞いた後、グループワークで、ユニバーサルデザインのテレビリモコンを考えました。

◎「地域安全マップ作り」

東京青年会議所に依頼し、地域安全マップづくりの必要な理由や「入りやすく見えにくい危険な場所」を探すことなどを教え、フィールドワークを実施。その後、児童がまず校内で発表し、次には地域安全マップに関するフォーラムで発表を行った。

◎「ICT活用の推進」

ICT活用の推進への支援として、ゲストティーチャーのコーディネートや、タブレット端末上でアンケート集計を行えるフォーム作りを行った。



キャリア教育「六年 茶道（野点）」



土曜日学校「ハッピーハロウィン」